

NGP 協同組合が「令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰」を受賞 ～自動車リサイクル部品を利用したカーボンニュートラルの取組が評価～

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合(本部：東京都港区、理事長：小林 信夫、以下NGP)は、環境省が主催する「令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰」普及・促進部門(緩和分野)において、「自動車リサイクル部品のCO₂削減効果の研究を活用したカーボンニュートラルに向けた普及・啓発」というテーマで受賞し、12月8日(水)東京ビッグサイト(国際展示場)にて、表彰式が行われました。表彰式当日は、基調講演や、受賞者への表彰状の授与などが行われました。

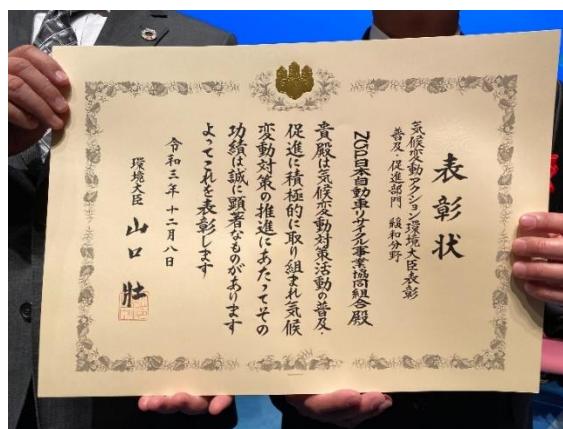
同様の内容では、2021年11月24日に「第22回グリーン購入大賞」での「大賞・経済産業大臣賞」を受賞し、同年2月に「第17回LCA日本フォーラム表彰」での「経済産業省産業技術環境局長賞」、同年3月には「第24回中小企業組織活動懸賞レポート」での「本賞」を受賞しており、本表彰で4度目の受賞となり、環境大臣表彰の受賞は初となります。



令和3年度 気候変動アクション 環境大臣表彰



(写真左) 環境省 正田 地球環境審議官 (写真右) NGP 小林 理事長



【受賞活動】

「自動車リサイクル部品の CO₂ 削減効果の研究を活用したカーボンニュートラルに向けた普及・啓発」

【講評】

地球温暖化防止に対する自動車リユース部品を活用した CO₂ 削減の研究を活用した、教育、普及、啓発、持続可能な未来に向けた価値観、行動、ライフスタイルの変容など、継続的な取り組みに関する功績が評価され今回の受賞に至りました。

<環境省報道発表>

<http://www.env.go.jp/press/110178.html>

<令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰公式WEBページ>

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_action_award/winners.html

「気候変動アクション環境大臣表彰」は、気候変動対策推進の一環として、顕著な功績のあった個人・団体をたたえるため、環境省が行っている表彰制度です。

【受賞活動の概要（産学共同研究について）】

NGP では、「自動車リサイクル部品」が環境にやさしいことの根拠を定量的に示すことで、リサイクル部品の付加価値を高めて、利用するユーザーの環境貢献意識を向上させ、地球環境保護に貢献したいという思いから、2013年5月より、富山県立大学工学部機械システム工学科 森 孝男名誉教授（富山県射水市）、明治大学理工学部機械情報工学科 井上 全人教授（生田キャンパス：神奈川県川崎市）と2013年5月より「自動車リサイクル部品産学共同研究会」（座長：富山県立大学名誉教授・NGP 技術顧問 森 孝男）を立ち上げ、自動車リサイクル部品を活用した場合の CO₂ 削減効果値算出についての産学共同研究を開始しました。

LCA※1 の計算ソフトを使用して CO₂ 削減効果の定量化に成功し、2016年4月に記者会見を行ってそれまでの研究成果を公表しました。同時に専用のホームページ「NGP エコプロジェクト」を開設し、ホームページ上にて研究成果を公開しています。

<NGP エコプロジェクトホームページ>

URL : <http://www.nepp.jp>

研究は現在も継続しており、研究成果は、NGP の 2030 年の SDGs 達成に向けた目標や、

廃車になった自動車の取扱説明書を再生利用して製作した「環境教育ノート」に活用するとともに、環境展や自動車リサイクル工場見学会を通じて、子どもたちや一般ユーザーに対しても、リサイクル部品の普及・啓発に取り組んでいます。

NGP のリサイクル部品が使用（販売）されることで削減された CO₂ の量については、毎月ホームページ及びNGP ニュース（社外報）で公開するとともに、削減された CO₂ の量に応じて、「瀬戸内オリーブ基金」（自動車リサイクル法制定の契機となった、不法投棄事件が起こった香川県豊島の環境保全・再生活動を行う NPO 法人）に寄付を行い、NGP としても豊島の環境保全・再生活動に取り組んでいます。

【今後について】

産学共同研究については、SDGs の目標達成とカーボンニュートラルの実現に寄与すべく、部品の調査対象をさらに増やし、NGP の販売する自動車リサイクル部品点全ての CO₂ 削減効果が算出できるように継続していくとともに、自動車のライフサイクル全体の LCA 評価方法の確立が不可欠であることから、部品だけでなく、製造から廃棄に至るまでの LCA の研究に拡大していきます。

今後もリサイクル部品の利用拡大に取り組んでカーボンニュートラルに大きく貢献するとともに、研究成果を活用した教育支援や豊島の環境保全・再生に取り組み、引き続き持続可能な循環型社会の実現に貢献してまいります。

※1 LCA（ライフサイクルアセスメント）とは、部品を生産する時に発生する CO₂ だけではなく、部品を作るための資源採掘から、原料生産、部品生産、使用、処理までライフサイクル（生涯）、アセスメント（評価）する手法のことです。

※2 NGP システムとは、NGP 協同組合が運営する、自動車リサイクル部品在庫共有システムのことで、NGP 組合員 164 拠点のリサイクル部品を、登録、検索、閲覧、注文することが可能となっています。

以上

～ 詳細については NGP 総務広報委員会 担当 まで ～

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合

URL <https://www.ngp.gr.jp>

NGP 協同組合事務局 〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F

TEL 03-5475-1208 FAX 03-5475-1209

株式会社 NGP 〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F

TEL 03-5475-1200 FAX 03-5475-1201